

学部長メッセージ(その 2)

園児・児童・生徒、保護者の皆様へ

3月初旬からの長期にわたる学校園の臨時休業につきましては、皆様に多大なご負担をおかけしています。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

山梨大学教育学部附属学校園では、山梨県内の感染者の増加と、感染源が不明な患者の出現等の状況から、お子様の健康保持を第一に考え、山梨大学及び大学院と同様に、令和2年度の学校園における教育活動の開始を、ゴールデンウィーク明けの5月7日(木)とすることといたしました。

新型コロナウイルス感染症は、早期の終息が困難な非常に厳しい病気であると考えられます。感染防止対策へのご家族一人ひとりの行動が重要となります。

休業期間中も、各ご家庭で以下の点にご留意いただき、引き続き感染防止に努めていただきますようお願いいたします。

- 毎朝の検温と風邪症状の確認をすること
 - 手洗いや咳エチケットを徹底すること
 - 免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスの
取れた食事を心がけること
 - 不要不急な外出を避けること
 - 3つの条件が同時に重なる場を徹底的に避けること
- ※3つの条件とは
- ・換気の悪い密閉空間
 - ・多くの人が密集
 - ・近距離での会話や発声

現在、新型コロナウイルスの感染により、国内国外を問わず閉塞感の漂う社会状況となっています。保護者の皆様と同様に、お子様もそれぞれの発達段階において、不安を感じながら生活しています。

人間は、生きていく中で、このような苦難な状況に何度か直面します。ぜひお子様と今の状況を共有し、お子様の心に寄り添い、気持ちを慮りながら、成長につなげていただければと思います。

私は、現在のこの厳しい経験を、家族みんなで知恵を絞り工夫して乗り越えていくことが、保護者の皆様、そしてお子様の今後の人生における糧となるものと信じております。

お子様には、この長い休業期間を使って、普段たつぷりと時間をとることができないことを、いっぱい実践してほしいと思います。本を読むこと、工作をすること、料理や片付けをすること、そして家族でじっくりさまざまなテーマの話をするなど、いろいろなことをゆったりと時間をかけて行う、そんな機会にしてほしいと考えています。

ゴールデンウィーク明けに、附属学校園の園児・児童・生徒の皆さんと、元気に再開できる時を、心待ちにしています。

令和2年4月7日

山梨大学教育学部学部長 中村和彦